

労組幹部のための 労使交渉・協議に役立つ 賃金対策のポイント



～社会情勢の変化を知り、財務分析センスを身につけ、
賃上げに向けた労使交渉に活かす～

現在の国内経済情勢を見渡すと、企業業績は回復傾向にあります。その一方で、海外情勢の不安定さや米国の関税強化、慢性的な人手不足に加え、食品やエネルギー・原材料をはじめとする様々な物価の上昇が続いています。

このような環境の中で、今次春闘において賃上げ要求を実現するためには、自社の支払能力を踏まえた客観的かつ根拠ある数値に基づき、論理的かつ戦略的に経営側との交渉を進めることが求められます。

そのためには、労組幹部が自社の財務諸表を正しく読み解き、経営実態を的確に把握する力を身につけることが不可欠です。

本セミナーでは、労組幹部として、経営側と交渉経験を持つ前川敏幸氏が、“春闘に活かす”ことを目的に、財務諸表の分析を通じて賃金交渉に活かせる重要なポイントをわかりやすく解説します。

日 時

2025年12月4日 [木] 13:30～17:00

会 場

九州生産性本部セミナー室

福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館6階

参加費

税込・1名につき

九労生・九州生産性本部会員労組 5,500円
未会員労組 7,700円

講 師

ハリマ経営総合事務所 代表
元 NEC兵庫労組 副委員長

前川敏幸 氏

申込方法

- ・本セミナーは、WEBでの申込受付となります。
- ・同業の方のご参加、プログラムの転用はご遠慮ください。
- ・お申込み後、参加証・請求書を「申込確定メール」にてお送りいたします。
- ・参加費は開催前日までにお振込みください。
- ・キャンセル料につきましては、ホームページをご確認ください。

九州労組生産性会議

講座内容

1. 労組役員なら知っておきたい財務諸表の見方と経営分析

- (1) 貸借対照表の見方 ～財務状況のチェック～
- (2) 損益計算書の見方 ～利益のチェック～
- (3) キャッシュフロー計算書の見方 ～手元現金のチェック～
- (4) 経営指標の計算と経営分析 ～実際に財務諸表から経営分析してみよう～

2. 春闘要求の根拠となる「損益分岐点」「付加価値生産性」「労働分配率」

- (1) 損益分岐点とは何か
- (2) 付加価値生産性とは何か
- (3) 労働分配率とは何か

3. 経営分析を踏まえた春闘要求とこれからの労使協議のあり方

- (1) 企業業績、経済情勢を踏まえた具体的な要求水準の考え方
- (2) 定昇とベースアップ、昇給昇格、賃金表の意義、賃金カーブの補正

※当日は電卓をご持参ください

講師紹介

ハリマ総合経営事務所 代表

元NEC兵庫労組 副委員長

前川 敏幸 氏

1963年兵庫県生まれ。83年神戸市立工業高等専門学校を卒業後、NEC兵庫(株)に入社。86年に23歳でNEC兵庫労働組合の執行委員に就任。組合員の若手リーダーとして、過去にない新しい感覚の組合員研修、機関紙発行、レクリエーション等を企画・実行。その後、書記長や副委員長を歴任。

書記長時代には、バブル経済崩壊からIT不況と重なり、会社売却、一時帰休、賃金カット、早期退職募集等再三にわたるリストウ提案に対し、常に労使交渉の先頭に立ち難局を乗り切る。

労組役員在任中に組合活動を通じて得た興味と経験から、2000年には社会保険労務士試験に合格。

02年行政書士試験にも合格。同年、労組役員を退任し、NEC兵庫を退職。03年にハリマ経営総合事務所を開業、16年間の労組役員経験と社会保険労務士としての専門知識を活かし中小企業の労務相談や労働組合の役員研修などを全国で実施中。また、フィナンシャルプランナーの資格も持つ。

※九労生の案内は会員労組のほか、一般労組にもお送りしております。今後このような経営・教育等の講座案内が一切不要な場合は、下記の担当者または当本部お客様相談窓口までご連絡ください。

お問合せ

九州労組生産性会議（九労生） 担当：池野 #553

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2丁目1-82 電気ビル共創館6階

（公益財団法人九州生産性本部内）

TEL 092-771-6481 FAX 092-771-6490 <https://qpc.or.jp/>